

### かんじきはいて雪原へ



当別町景観セミナーの第2回「かんじきフットパス」に30名が参加しました。

スウェーデンヒルズゴルフ場内の2.5kmを90分程探索しました。かんじきは初めてという人も、すぐに歩き方のコツをつかみ、普段と違う景色に感動したり、リスなどの足跡を発見して楽しみました。  
(2月24日)

### ほろ酔いの利き酒セミナー



当別のお米で酒造りに取り組む当別酒米生産研究会（大塚利明会長）が「利き酒セミナー」をふとみ銘泉万葉の湯で開催しました。

地酒造りは14回目となり、日本酒の知識をより深めようと、毎年恒例だった新酒発表会から趣向変え、酒匠の鎌田孝氏を迎えて行われました。セミナーでは利き酒の実技も行われ、55名の参加者は色や香りを確認しながらタイプ別の日本酒を試飲していました。

参加者は「堅苦しくなく、楽しみながら利き酒ができました。」と、ほろ酔い顔で話していました。  
(3月5日)

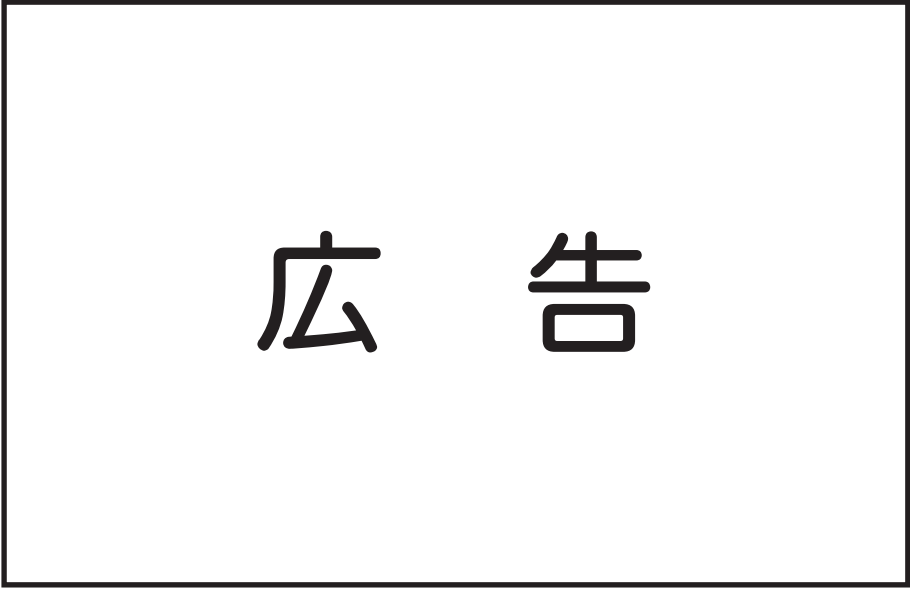
### 当子連が奨励賞



当別町子ども会育成連合会（片岡孝治会長）が石狩管内教育実践奨励賞を受賞しました。

同連合会は昭和47年以来、40年間にわたり、地域の子ども会間の交流を目的に大運動会、ドッジボール大会、新春かるた大会やリーダー育成事業を企画運営してきました。

片岡会長は「当子連の事業は、子ども達から保護者まで、みんなが一つになって楽しめる行事を目指しています。このことで仲間作りや地域の教育力の向上を担っていきたい。」と話しました。  
(3月11日)



8台がからむ事故



3月に入り、春もうそこまでという時期に、8台の車が絡む冬型の事故が起きました。

場所は北海道医療大学付近の国道275号で、猛吹雪の午前8時過ぎダンプカーと軽乗用車が交差点で衝突、それを避けようとした車6台が次々と追突したもので、付近は信号機が倒れ、事故に遭った車両が無残に止められていました。この事故で1人が重傷、3人が軽傷を負いました。

今年は猛烈な地吹雪が何度も襲い、交通障害が多発。冬道の安全運転に大きな課題を残しました。

(3月14日)

レクサンド訪問パネル展



当別町観光情報プラザ「FIKA」で、昨年9月に姉妹都市提携25周年を記念してレクサンド市を訪れた訪問団の報告パネル展が開催されました。

今回は昨年12月のふれあい倉庫に続き2回目の開催となり、現地での企業訪問や記念植樹、パークゴルフや野外でのお茶会の様子など、レクサンド市民と交流した様子が8枚のパネルで紹介されました。

訪れた町民は「レクサンド市民は随分歓迎してくれたんですね。」と見入っていました。

(3月16日)



広告

広告

広告

広告